

世界15か国で認められた技術。120秒生きている イオンクラスターでウイルス対策する除菌脱臭機

株式会社キムラ（本社：北海道札幌市 代表取締役：木村勇介）は、ウイルス対策に効果がある「イオンクラスター除菌脱臭装置」を搭載した24時間換気システム及び、据置タイプを発売しました。



■放電技術による、空気洗浄とウイルス対策

現在、コロナウイルスの感染対策として、換気を徹底しています。イオンクラスターは、世界最高レベルのイオン化エネルギーを「パルスプラズマ放電技術」で作り出し、分解物質を大量に発生することで、有害物質の除去、脱臭効果、そして付着した菌やウイルス対策に優れた効果を発揮します。

菌種	除去率
インフルエンザウイルス(H1N1)	99%
大腸菌	
サルモネラ菌	
黄色ブドウ球菌	98%
ホルムアルデヒド	

(国内外での実証データ より)

除菌

細菌やウイルスの表面を破壊し不活性化させます。

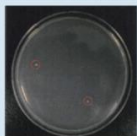
大腸菌の除菌実証実験

実験開始時



→

実験開始から48時間経過後



※試験方法：供試菌の懸濁液を塗抹した寒天培地を置き、試験容器内でイオンクラスターを4時間稼働させ、48時間後の菌生存率を測定した。

カビ対策

カビ菌の発生を抑制します。

実験開始時 実験開始から5日経過後

イオンクラスターなし



→



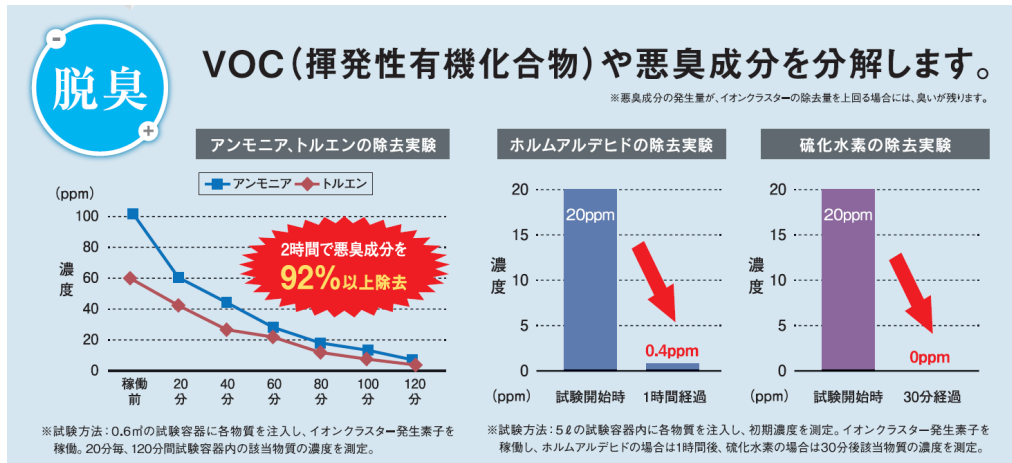
イオンクラスターあり



→



※試験方法：20Lの試験容器2つを用意し、各容器内にカットしたトマトを置く。イオンクラスター発生素子を稼働する容器と稼働しない容器に分けて5日後の各トマトの変化を確認。



■性能は変わらない2タイプ

住宅用24時間換気システムのダクトに組み込むダクトインタイプは、より高いイオン化エネルギーを発生することが可能。そのため、イオンクラスターの残存時間が長くなり、住宅全体にイオンクラスター放出することが可能です。

机上で使用可能な据置タイプは、A4(210mm×121mm×297mm)のコンパクトサイズ。小型のため宅内の移動に大変便利である上、性能はほとんど変わらず、他社と比べて強いエネルギーを発生します。

■南雄三氏による、Webセミナー開催が決定

コロナ禍において大切な「換気・空調」をテーマに、12月2日(水)にZoomにてWebセミナーを開催致します。今回は、住宅技術評論家 南雄三氏による換気・空調のポイントの解説の他、主催者による、ダクトレス全熱交換換気システム「Air save」や、「イオンクラスター」の詳しい商品のご説明をさせていただきます。

【開催日時】2020年12月2日(水) 13:30~15:30(2時間)

【会場】Zoomによるオンラインセミナー

【主催】株式会社キムラ/共催：アキレス株式会社

【参加費】無料

【定員】100名様

【申し込み方法】<https://kimuranet.jp/event.html> または こちらのQRコード↑

【締切】2020年11月30日(月)



この件に関するお問い合わせ先：マーケティング部 商品開発営業チーム TEL. 011-742-6903